

2021年4月30日

各 位

会 社 名 ヨシコン株式会社  
代表者名 代表取締役社長 吉田 尚洋  
(コード番号 5280 JASDAQ)  
問合せ先 取締役経営管理本部長 杉本 貞章  
電話番号 054-205-6363

## マテリアル事業縮小に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、マテリアル事業を縮小することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 事業縮小の理由

当社は、1949年の創業と同時にコンクリート製品の製造販売を行い、以来静岡県を中心とした地域インフラの整備に土木用コンクリート製品を供給してまいりました。しかしながら、公共土木工事は1995年度をピークに、顧客である建設業許可業者も2000年度にピークアウトし、当社も2002年3月期に約93億円の事業セグメント（現マテリアル事業）売上を計上して以降、市場売上とともに縮小に歯止めがかからない状況が継続いたしました。

当社もその過程で、公共事業だけに頼らない事業構築のために、建築現場へのコンクリート製品の供給など、新たな市場へ製品の供給を行ってまいりましたが期待通りの成果が得られず、2019年3月には西島工場（閉鎖に伴う設備の除・売却は68百万円）で、2020年3月には遠州工場（閉鎖に伴う設備の除・売却は377百万円）での製品製造を終了し、この度、焼津工場での製品製造から撤退することとなりました。

今後当社は、不動産事業に経営資源をより一層集中することにより、「総合街づくり企業」として、経営基盤を強固なものとし、持続的な成長拡大を目指してまいります。

#### 2. 縮小する事業の概要

##### (1) マテリアル事業の内容

主に土木用・建築用コンクリート製品やP C部材の製造

##### (2) マテリアル事業の経営成績（2021年3月期）

	マテリアル事業実績(a)	2021年3月期連結実績(b)	比 率(a/b)
売 上 高	1,367 百万円	21,081 百万円	6.5%
営業利益又は損失(△)	△405 百万円	1,658 百万円	—

##### (3) マテリアル事業に属する従業員及び資産等の取扱い

従業員は、他部門への配置転換及び子会社や取引先企業へ転籍し、人員の最適化を目指します。また、工場及び製造機械は、一部賃貸及び売却し、それら以外は、撤去いたします。

### 3. 今後の見通し

2021年3月期の決算において、マテリアル事業縮小の決定に伴い特別損失60百万円（同事業縮小に伴う設備等の過年度からの除・売却の累計金額は505百万円以上）を計上いたしました。

同事業の営業部門は、工場設備を有しないファブレスの考えを礎とし、製品企画等を強みとする営業活動を継続して行ってまいります。

なお、通期業績への影響につきましては、本日「2021年3月期 決算短信[日本基準]（連結）」にて公表しました通りです。

以上

#### （参考）当期連結業績予想及び前期連結業績実績

（単位：百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
当期連結業績予想 (2022年3月期)	22,000	2,400	2,500	1,550
前期連結業績実績 (2021年3月期)	21,081	1,658	2,421	1,460